

2024年4月7日

大会事務局

公式通知 No.8-1

OK/ジュニア 宛

エンジン回転数測定器の運用および装着要領について

2024年 GPR KARTING SERIES 特別規則 第21条5. により、エンジン回転数測定器を公式練習から装着すること。
測定器の配布および回収、装着要領は下記のとおりとする。

1. 測定器の配布および回収日時・場所

【OK部門】

| 日付 | 時間 | 場所 | 内容 |
|----------|----------------|---------|------------------|
| 4月20日(土) | 15:15~(公式車検) | 整備棟 | ケーブル、ホルダー、測定器を配布 |
| | 16:55~(タイヤ回収時) | 整備棟 | 測定器を回収 |
| 4月21日(日) | 7:30~(タイヤ配布時) | 整備棟 | 測定器を配布 |
| | レース終了後~18:00 | パルクフェルメ | ケーブル、ホルダー、測定器を回収 |

【ジュニア部門】

| 日付 | 時間 | 場所 | 内容 |
|----------|----------------|---------|------------------|
| 4月20日(土) | 13:50~(公式車検) | 整備棟 | ケーブル、ホルダー、測定器を配布 |
| | 16:45~(タイヤ回収時) | 整備棟 | 測定器を回収 |
| 4月21日(日) | 8:00~(タイヤ配布時) | 整備棟 | 測定器を配布 |
| | レース終了後~18:00 | パルクフェルメ | ケーブル、ホルダー、測定器を回収 |

2. 今大会の運用について

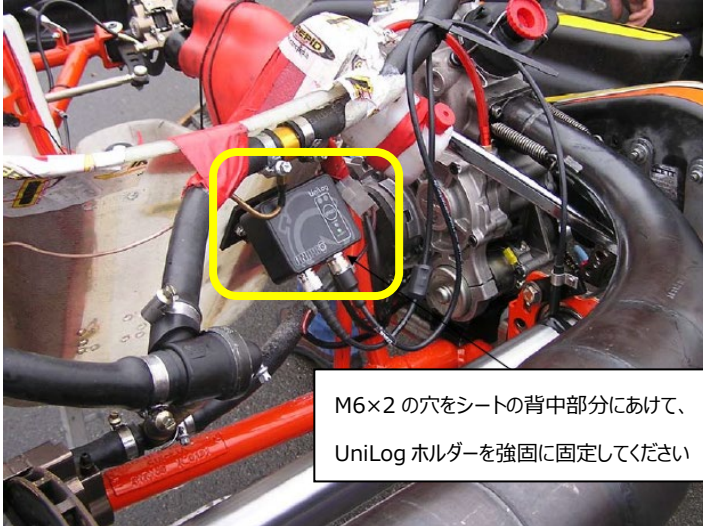
今大会においては、OK部門/ジュニア部門ともにエンジン回転のみを監視・裁定対象とし、ジュニア部門のクラッチミートについては次戦以降の正式運用に向けてのテスト運用とする。

また装着方法の確認、データ収集を目的に、4/19(金)、4/20(土)の特別スポーツ走行において本機器の装着を依頼する場合がある。

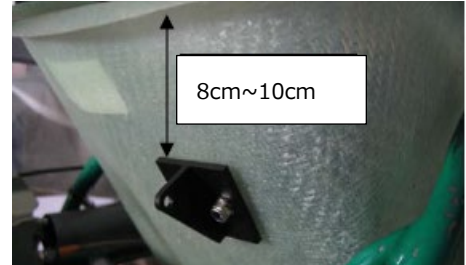
次ページに続く↓

公式通知 No.8-2

3. UniLog 装着方法 1 (OK 部門/ジュニア部門共通)



M6×2 の穴をシートの背中部分にあけて、
 UniLog ホルダーを強固に固定してください



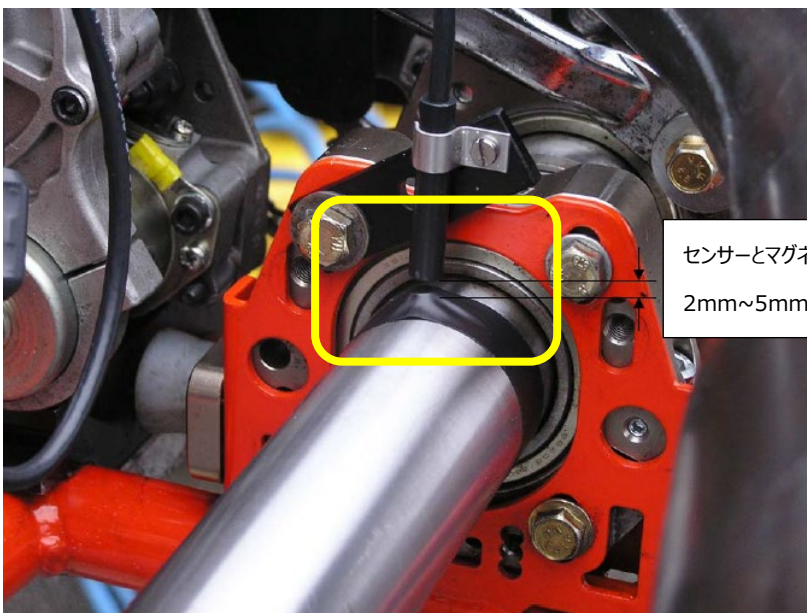
8cm~10cm

UniLog ステーの高さはバケットトップから約 8~10cm を推奨します。
 下方に装着されると、データ取りが困難になるため。



RPM コードは 2 本以上のタイラップバンドでイグニッションコードに固定してください。

4. Unilog 装着方法 2 (ジュニア部門のみ)



ジュニア部門のみ、クラッチミートを監視するために、
 RPM およびリアシャフトの回転数を計測します。

センサーとマグネットのクリアランスは、
 2mm~5mm をキープしてください。

以上